

CITIZEN GROUP Report

第138期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

証券コード：7762



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第138期報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

中期経営計画の初年度であった当期は、時計事業においては「グローバルブランド戦略」及び「プレミアムブランド及び機械式時計戦略」、工作機械事業においては「売上1,000億円に向けた事業基盤の構築」に取り組んでまいりました。引き続き新たな価値創造に挑戦し、世の中に安心と信頼、そして感動を届け、「豊かな未来(とき)をつなぐ」存在になることを目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。

シチズン時計株式会社
代表取締役社長

佐藤敏彦

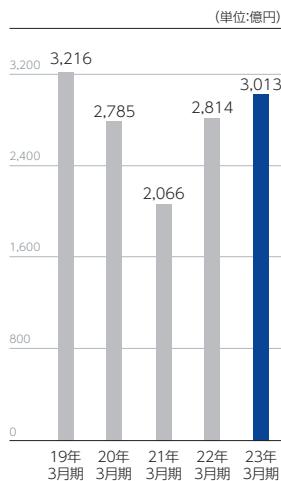
業績の振り返り

当期の国内経済は、物価上昇の影響等を受けながらも、経済活動の正常化に伴い個人消費は引き続き緩やかな持ち直しの動きが見られました。また、北米及び欧州市場では、地政学的な要因による情勢不安ならびに資源価格高騰によるインフレなど不確実性の高い状況で推移し景気後退懸念が高まりましたが、個人消費は堅調さを保ちました。アジア市場のうち中国は、ゼロコロナ政策からの転換が図られたものの停滞感の強い展開となったほか、その他のアジ

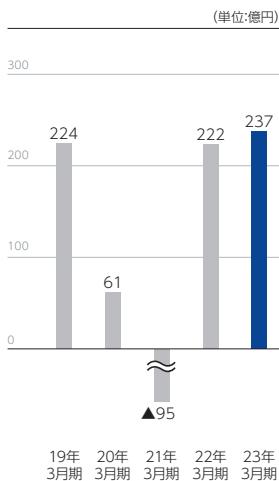
ア地域も急激な物価上昇の影響を受け、経済回復は弱いものに留まりました。

このような情勢のもと、当期の連結業績は、主力の時計事業と工作機械事業を中心に伸張し、売上高は3,013億円(前期比7.1%増)、営業利益は237億円(前期比6.4%増)と増収増益となりました。また、経常利益は290億円(前期比6.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は218億円(前期比1.4%減)となりました。

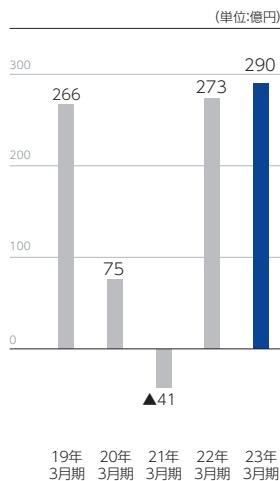
売上高



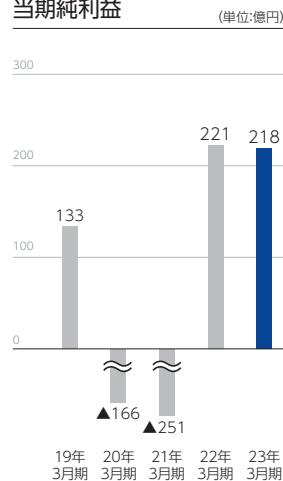
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する
当期純利益



Watches

時計事業

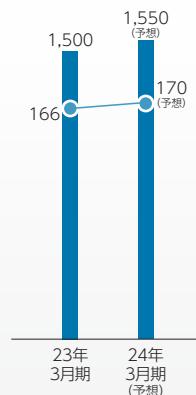


● 売上高 **1,500** 億円 前期比 **14.4%** 増

● 営業利益 **166** 億円 前期比 **61.4%** 増

- “CITIZEN”ブランドの国内市場は、物価上昇に伴う節約志向の高まりも見られたが、『The CITIZEN』をはじめとしたプレミアムブランドに加え、『CITIZEN ATTESA』のエコ・ドライブGPS衛星電波時計やブランド誕生35周年記念限定モデルなどが順調に推移し増収
- 北米市場は宝飾チェーンや百貨店などの主要流通が好調さを保ったほか、トラベル需要の回復を受けクルーズ船向けの販売も増加し増収
- 欧州市場も激しい物価高に見舞われる中、イギリスやドイツなどが堅調に推移し増収
- アジア市場は、東南アジア、インドなどが上向きつつある一方で、中国におけるロックダウンに伴う移動制限の影響により減収
- “BULOVA”ブランドは、主力の北米市場において百貨店向けの販売が堅調に推移したほか、オンライン向け販売やトラベル流通向け販売の伸長により増収
- ムーブメント販売は、中国市場の落ち込み等により機械式ムーブメントの需要が減少したほか、アナログクォーツムーブメントは欧米市場での景気後退を懸念した慎重な動きとなり減収

■ 売上高 ● 営業利益
(単位:億円)



Machine Tools

工作機械事業

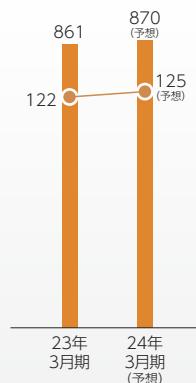


● 売上高 **861** 億円 前期比 **6.4%** 増

● 営業利益 **122** 億円 前期比 **3.1%** 減

- 半導体をはじめとした部品不足の影響が長期化する中、国内市場は自動車メーカー各社の減産の影響を受け自動車関連が軟調だったものの、建機、住宅設備関連が底堅く推移し増収
- 海外市場のうち中国市場は、度重なるロックダウンの実施とその後のゼロコロナ政策からの転換の影響による混乱を受け伸び悩んだ一方で、欧州及び米州市場は引き続き医療関連等が堅調に推移し増収

■ 売上高 ● 営業利益
(単位:億円)



Devices and Components

デバイス事業



● 売上高 **447** 億円
前期比 **10.6%** 減

● 営業損失 **8** 億円
前期は **28** 億円の営業利益

- 精密部品のうち、自動車部品は半導体不足の影響による自動車メーカーの減産の影響を受け減収。水晶デバイスは継続していた旺盛な需要に一服感が見られた。小型モーターは医療関連や半導体関連など幅広い分野の需要拡大を背景に堅調に推移し増収となったが、精密部品全体では減収
- オプトデバイスのうちチップLEDは、ゲーム機向け等が底堅く推移した一方、中国市場におけるロックダウン実施に伴う混乱や半導体等の部材不足の影響により車載向けや照明向けLEDが大きく落ち込み減収



Electronic and Other Products

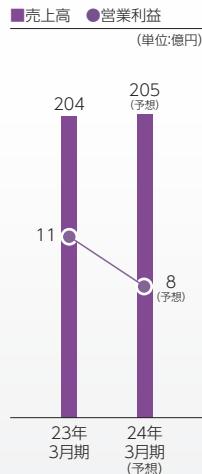
電子機器他事業



● 売上高 **204** 億円
前期比 **6.0%** 増

● 営業利益 **11** 億円
前期比 **2.4%** 減

- 情報機器は、半導体不足による部材調達や物流の遅延等の影響を受けたものの、フォトプリンターが一定数量を出荷できたことに加えPOSプリンターやバーコードプリンターも需要が回復し増収
- 健康機器は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う各市場における体温計需要の落ち込みや、血圧計の値上げ実施後の販売減少等が響き減収





UNITE with BL



世界はつながっている。

日の光にきらめく海。生命が息づく海。静寂の海。

エメラルドに輝く海。

そこにあるのは、一つとして同じものがない青。

「UNITE with BLUE」は、世界をつなぐ美しい海をデザインコンセプトにしたモデルです。

色素による着色ではなく、光が反射して

さまざまな表情や色味を見せる構造色文字板を採用することで、

光によって時を刻み、光によって美しい色彩を映し出す、

エコ・ドライブならではのモデルに仕上げました。

<製品情報(左から)>

- BN0166-01L ￥49,500 (税抜価格 ￥45,000) 世界限定7,000本
- AT9130-77L ￥220,000 (税抜価格 ￥200,000) 限定300本
- ES9460-61L ￥121,000 (税抜価格 ￥110,000) 世界限定1,700本
- AT8188-64L ￥137,500 (税抜価格 ￥125,000) 世界限定2,400本
- AS1060-54M ￥44,000 (税抜価格 ￥40,000) 限定1,200本
- CB0215-18L ￥88,000 (税抜価格 ￥80,000) 世界限定2,200本
- EW5591-60L ￥46,200 (税抜価格 ￥42,000) 世界限定1,700本

topics 01 軽井沢本社の精密加工工場が完成、基幹部品の生産能力を増強

シチズンマシナリーでは、軽井沢本社の敷地内に建設していた精密加工工場が完成し、竣工式を行いました。ロボットやAGV(無人搬送車)などの活用により生産性向上を図り、基幹部品の生産能力を6割増強し安定的な供給体制を構築するほか、専門的な知識や熟練の技術力を必要とする基幹部品の製造を国内で行い、グローバル生産拠点へ供給することで、高品質、高精度な製品を提供します。

また、環境のみならず社会へ貢献するサステナブルファクトリーを目指し、太陽光発電による再生可能エネルギーの利用、自動化と作業環境改善による年齢・ジェンダーにとらわれない職場環境の構築、本社敷地内に生息する希少生物の環境保護など持続可能な社会に貢献してまいります。



topics 02 シチズンマシナリーアジア(タイ)新工場棟が完成



シチズンマシナリーでは、タイにある海外主力工場であるシチズンマシナリーアジアで増床を進めていた新工場棟が完成し、開所式を行いました。

シチズンマシナリーアジアは、シンコムブランド製品初の海外生産工場として2001年に設立した重要製造拠点の一つです。加工棟や組立棟などこれまで5回の増床を行ってきましたが、更なる生産能力増強のため、今回6回目となる増床工事を実施しました。2022年11月の新工場棟竣工後、タイ工場全体をより効率的なレイアウトに変更し、生産能力を5割増となる月産350台体制へ増強しました。

CITIZEN OF THE YEAR 2022

「シチズン・オブ・ザ・イヤー」は、市民に感動を与え、市民社会の発展や幸せ・魅力づくりに貢献した市民を選び毎年顕彰する制度で、創立60周年事業として1990年に創設され、今回で33回目を迎えました。



2022年度受賞者

きつおん親子カフェ

言語障害で発達障害の一つに分類されている吃音。100人に1人といわれているが、吃音に対する社会的認知は低く、「吃音は自分だけ」と孤立感や孤独感を抱く子どもが多いという。

戸田祐子さんが代表を務める「きつおん親子カフェ」では吃音のある子どもと家族が思いを共有できる交流会や、専門家を招いての講演会を行っている。

現在のコアメンバーは、保護者、「ことばの教室」教員、言語聴覚士など11名。交流会では親子参加のレクリエーションを行ったり、各年代に分かれて疑問や悩みを語り合ったりしている。その他、吃音の症状や支援方法などを当事者視点でまとめたリーフレット（「幼児期用」と「学齢期・思春期用」）を作成し、医療機関や学校に17万部配布するなど、啓発活動も行っている。現在は就職活動の支援のために「学生向け」と「採用者向け」のリーフレットを制作中である。

吃音のことが正しく理解され、誰もが遠慮せずに伝え合える社会になれば、と活動を続けている。



認定NPO法人 マギーズ東京

イギリスにある「マギーズキャンサーケアリングセンター」（以下、マギーズセンター）の国際ネットワークの一員で、がんを経験している人やその家族、友人など、がんに影響を受ける全ての人々が気軽に訪れ、看護師や心理士と安心して話をするなど、ゆっくり過ごすことができる「第三の居場所」として、「自分の力を取り戻す」ためのヒューマンサポートを行っている「マギーズ東京」。

その開設に尽力したのが、共同代表理事でセンター長の看護師・秋山正子さんである。

マギーズ東京はマギーズセンターのコンセプトをもとに設計された、四季が感じられる庭と来訪者が心安らぎくつろげるように配慮された空間で、専門スタッフと非常勤の管理栄養士や運営事務など約30名体制で、全てをチャリティーで資金を募り運営を行っている。

がん治療は外来中心となってきており、「相談支援」の重要性が一層増してくる中、マギーズ東京のような場所が全国各地に増えてほしいと願い、今後も活動を行っていく。



市川真由美さん

イベント用品を扱う「株式会社いち屋」を経営する市川真由美さんは、2016年にマイナンバー法が施行されたことがきっかけで、従業員の一人が無戸籍であることを知り、戸籍を取得するための手続きを一緒に行った。戸籍の取得には大変な労力と時間と交渉力が必要であることを痛感した市川さんは、この経験を生かし2018年にNPO法人「無戸籍の人を支援する会」を立ち上げ、活動を始めた。

無戸籍の原因として最も多いのは出生届を出さなかったケースだが、市川さんは一人一人の状況に真摯に向き合い、これまで6人の戸籍と13人の住民票の取得を支援してきた。その他、無戸籍についての理解を深めるための講演など、啓発活動も行っている。

市川さんは「戸籍を取得することがゴールではない。その人にとって何が幸せで必要なのかを一緒に考え、生きていることを一緒に喜びたい。それがうれしいから支援を続けている」と言う。無戸籍という壁に全力で立ち向かい、一緒に生きていく伴走者として全力で支援を続けていく。

topics 03 時計の箱がマングローブ1本になる『Eco Tree ACTION』で、年間約21,000本の苗を寄付

シチズンブランドの腕時計の購入時にボックス(時計を入れる箱)不要を選択することで、国際NGO「NICE」を通じてマングローブ*の苗1本を寄付する『Eco Tree ACTION』を2020年11月1日に国内で開始しました。2年目となった2022年10月未までの分として、1年間で約21,000本の苗を寄付しました。

マングローブは大気中の多くの二酸化炭素を取り込み、気候変動の要因とされる地球温暖化の防止に寄与します。また、マングローブの植樹は、汽水域に生息する多くの生物の多様性を守るだけでなく、沿岸地域に住む人々の暮らしを守ることに繋がっています。

当社は、今後もサステナブルな社会の実現に向けたさまざまな活動を積極的に行っていきます。

*海水と淡水が入り混じる汽水域に生育している植物を総称して「マングローブ」と呼んでいます。



topics 04 体温計のパッケージをバガス紙へ変更し、プラスチックの使用量を年間約14トン削減



プラスチックと厚紙を使用したパッケージ



バガス紙使用のパッケージ



サトウキビ(非木材資源)からつくられた、バガスパルプ配合の環境対応紙を使用しています。



シチズン・システムズでは、2022年12月生産分より国内市場向け体温計のパッケージを従来のプラスチックと厚紙を使用したパッケージから、サトウキビの絞りカスである「バガス紙」のパッケージに順次切り替えています(一部を除く)。

当社の体温計は従来、商品本体が見えるようプラスチックと厚紙を使用したパッケージでしたが、森林伐採を伴わないバガス紙に変更することにより年間約14トンのプラスチック使用量を削減します。バガス紙使用のパッケージにはバガスマークを表示しています。

パッケージの最適化設計や環境に配慮した資源を利用することでプラスチック廃棄量及びCO₂排出の削減に貢献し、循環型社会の実現を目指します。

topics 05 国内事業所の使用電力を実質100%再生可能エネルギー化

当社は、本社のある東京事業所ならびに所沢事業所における使用電力を実質的にCO₂フリーの再生可能エネルギー由来の電気に切り替えました。これにより、当社の主要な国内事業所は全て使用電力を再生可能エネルギー化したこととなります。

東京事業所ならびに所沢事業所の使用電力を全て実質的に再生可能エネルギー由来の電気に切り替えることにより、年間約13,000トンのCO₂削減効果を見込んでいます。なお、今回導入する電力は、東京電力エナジーパートナー株式会社が調達する再生可能エネルギー指定の非化石証書が付与されたものとなります。

当社グループは今後も引き続き、海外拠点を含めたグループ全体で再生可能エネルギーへの切り替えなど気候変動への対応を積極的に推進してまいります。

topics 06 シチズングループの温室効果ガス排出量削減目標がSBT認定を取得

2030年に向けた当社の温室効果ガス排出量削減目標「シチズングループ環境目標2030」が、パリ協定を達成するために科学的根拠のある水準と認められ、SBTイニシアチブから認定を取得しました。

当社グループではこれまで、製造工程における省エネや照明のLED化、太陽光発電設備の設置など温室効果ガス排出量削減の取組みを進めてきました。引き続き、再生可能エネルギーの積極的な導入や、お客さま・お取引先さまとの協力によりサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量を削減し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。



topics 07 シチズングループが「日本気候リーダーズ・パートナーシップ」に加盟

当社グループは、持続可能な脱炭素社会実現を目指す企業グループ「日本気候リーダーズ・パートナーシップ」(JCLP)に賛助会員として加盟しました。

当社グループでは、2020年4月に改定した「シチズングループ環境ビジョン2050」において、温室効果ガス排出量を実質ゼロにする脱炭素化や持続可能な資源の利用にコミットしています。特に中期経営計画2024で特定したマテリアリティの一つ「気候変動への対応と循環型社会への貢献」への達成に向けては、2023年1月にSBT認定を取得するなど気候変動の取組みを強化しています。

今回のJCLPへの加盟を機に、再生可能エネルギーの積極的な導入などにより、更なる脱炭素化の実践を通じて、パリ協定と整合する脱炭素社会の実現を目指し、持続可能な社会へ寄与してまいります。



事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月に開催

定時株主総会の基準日 毎年3月31日

配当受領 期末配当 毎年3月31日

株主確定日 中間配当 毎年9月30日

公告掲載URL <https://www.citizen.co.jp/ir/koukoku/index.html>
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

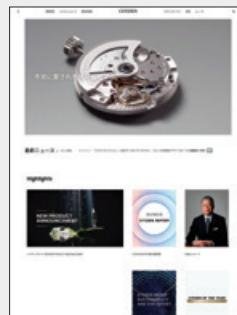
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

情報満載の当社ウェブサイトもご覧ください。

<https://www.citizen.co.jp/>

シチズン時計のホームページでは、IR情報をはじめ会社概要や製品情報、グループ各社の情報など、さまざまな情報をタイムリーに発信しております。是非ご覧ください。



トップページ



IRページ

【お知らせ】

株式に関するお手続きについて

- (1) 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金の銀行振込のご指定・振込先変更のお届け、株式の相続その他株式に関する各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にご連絡ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- (3) 未受領の配当金のお支払い事務につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお取り扱いいたします。